

安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名	: ウオッシュ&ワックス
会社名	: 株式会社創新
住所	: 東京都豊島区上池袋4-11-16ノックスドールビル3階
電話番号	: 03-3918-3100
FAX番号	: 03-3918-3511
推奨用途	: 自動車用ボディシャンプー
使用上の制限	: 業務使用

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	GHS分類に該当する項目はない	
健康に対する有害性	皮膚腐食性/刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2A
環境に対する有害性	GHS分類に該当する項目はない	

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

皮膚刺激
強い眼刺激

注意書き

安全対策

取扱い後は手/顔をよく洗うこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

保管

—

廃棄

—

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	含有率	CAS番号	化審法番号	安衛法		PRTR	毒劇
				表示	通知		
ドデシルベンゼンスルホン酸	5-10%	27176-87-0	3-1884	非該当	非該当	第1種	非該当
C10-13-sec-アルキルベンゼンスルホン酸	5-10%	85536-14-7	3-1884	非該当	非該当	第1種	非該当

アルキル(C10-16)ベンゼンスルホン酸ナトリウム	5-10%	68584-22-5	3-1884	非該当	非該当	第1種	非該当
水酸化ナトリウム	1-5%	1310-73-2	1-410	≥1%	≥1%	非該当	非該当*1

*1:5%を超えると劇物

4. 応急措置

- 吸入した場合** : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合** : 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当を受けること。
- 眼に入った場合** : 直ちに、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当を受けること。
- 飲み込んだ場合** : 口をすすぐこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤** : 粉末消火剤、耐アルコール泡消火剤、二酸化炭素、散水
- 使ってはならない消火剤** : 棒状注水
- 特有の危険有害性** : 火災によってCO₂、CO等の有害性のガスを発生するおそれがある。
- 特有の消化方法** : 消火作業は可能な限り風上から行う。
危険な蒸気と分解生成物から安全な距離および安全な場所から消火する。

6. 漏洩時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 流出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
風上から作業し、風下の人を退避させる。

環境に対する注意事項

- 流出した製品の河川、水路、下水溝などへの流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

回収

- 少量の場合は吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸収させ取り除いた後、残りをウエス等によくふき取る。
多量の場合土砂等(の不燃物)で困って流出を防止し、スコップ又は吸引機などから容器に回収する。

中和

- 「13、廃棄上の注意」に従い適切に処理する。

二次災害の防止策

- こぼれた場所は滑りやすいために注意する。

7. 取扱い上及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(局所排気、全体換気等)

- 適切な全体換気または局所排気を行う。

取扱者のばく露防止の記載

- 取り扱いは、換気の良い場所で行う。
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」にある混触危険物質と接触しないように取扱う。

衛生対策

取扱い後は、手、顔をよく洗い、うがいをする。

保管

安全な保管条件

換気の良い場所で、容器を密閉し保管する。

日光から遮断すること。

安全な容器包装材料

オリジナルの容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

安衛法 未設定

許容濃度

日本産業衛生学会	水酸化ナトリウム	最大許容濃度	2mg/m ³
ACGIH	水酸化ナトリウム	(Ceiling)	2mg/m ³

保護具

呼吸用保護具	適切な呼吸器保護具
手の保護具	ゴム手袋
眼の保護具	安全眼鏡、安全ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	長袖作業衣

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	液体
色	ピンク色
臭い	バナナ臭
融点／凝固点	情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲	情報なし
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	情報なし
引火点	情報なし
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
pH	9
動粘性率	情報なし
溶解度 水に対して	情報なし
n-オクタノール／水分配係数 (log値)	情報なし
蒸気圧	情報なし
相対密度	情報なし
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	適用しない
その他データ VOC含有率	0.0081%

10. 安定性及び反応性

反応性

通常の条件下で安定

化学的安定性

推奨する保管条件下では安定。

有害な反応の可能性

通常の取り扱いでは怒らない。

避けるべき条件

過剰な加熱

混触危険物質

強酸化剤

危険有害な分解生成物

二酸化炭素、一酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性	経口	摂取すると、粘膜を刺激することがある。
		ドデシルベンゼンスルホン酸 ラットLD50 1260mg/kg
		C10-13-sec-アルキルベンゼンスルホン酸 ラットLD50 1219mg/kg
		アルキル(C10-16)ベンゼンスルホン酸ナトリウム ラットLD50 530mg/kg
		水酸化ナトリウム ラットLD50 350mg/kg
	経皮	アルキル(C10-16)ベンゼンスルホン酸ナトリウム ラットLD50 530mg/kg
	吸入	気道を刺激する可能性がある。
皮膚腐食性／刺激性		皮膚の炎症や皮膚炎を引き起こす可能性がある。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性		眼との接触は刺激による発赤および流涙を引き起こす可能性がある。
呼吸器感受性又は皮膚感受性		情報なし
生殖細胞変異原性		情報なし
発がん性		この製品には、IARCによって人間に対する発がん性(グループ1)、おそらく人間に対する発がん性(グループ2A)、またはおそらく人間に対する発がん性(グループ2B)として分類される1つまたは複数の物質が含まれています。
生殖毒性		情報なし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)		情報なし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)		情報なし
誤えん有害性		情報なし
GHS文書に基づいた製品の急性毒性推定値		
	経口毒性	2866mg/kg
	経皮毒性	5062mg/kg

12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	C10-13-sec-アルキルベンゼンスルホン酸 分配係数 2
	アルキル(C10-16)ベンゼンスルホン酸ナトリウム 分配係数 2
オゾン層への有害性	情報なし
他の有害影響	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

汚染容器及び包装

内容物を完全に除去した後に処分する。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の規準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上輸送 : IMOの規定に従う。

国連番号 該当しない

品名 —

国連分類 —

容器等級 —

海洋汚染物質 —

航空輸送 : ICAO/IATAの規定に従う。

国連番号 該当しない

品名 —

国連分類 —

容器等級 —

緊急時応急措置指針番号 (NAERG) —

国内規制

海上規制情報 船舶安全法の規定に従う

航空規制情報 航空法の規定に従う

陸上規制情報 国内関係法令に従う

その他

転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

直射日光を避けて輸送する。

15. 適用法令

化学物質排出管理促進法 第1種指定化学物質
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)平均21%

労働安全衛生法	通知・表示義務物質	水酸化ナトリウム
	有機則	非該当
	特化則	非該当

毒物及び劇物取締法 非該当

消防法 非該当

16. その他情報

SDS revision Date & Version Number 02-Aug-2018 Version 1

本SDSは下記規格に準拠して作成しています。

JIS Z 7252:2019 「GHSに基づく化学品の分類方法」

JIS Z 7253:2019 「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法

-ラベル、作業内容の表示及び安全データシート(SDS)」

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。このSDSは、新しい知見により予告なく改訂することがあります。